

三宝通信

『廻向(回向)・供養』

再No.30

2001.3.1

廻向(回向)する。生き方に対しては、自分の善い行いの功徳を回し向ける、手向ることを、廻向(回向)すると言います。廻向とも回向とも書きます。

供養する。品物や金銭などの形ある物から、身体や言葉による無形のものまで、様々な形で、見返りを求めないで提供すること。奉仕することです。

生き方に対して、私達は法事を行い、追善廻向とか追善供養とかと言って行うのがそうです。見返りや代償を考えて行うものではありません。「法事をやれば良いことがある」とか「法事をやらないと何があるのではないか」と時折耳にいたします。あくまでも心が大切で、法事をしてあげよう、廻向してあげよう、供養してあげようという気持が大切なのです。喜んでいただければ、安心していただければと……。